

知ってほしい、議会のこと

草津市

# 議会だより

令和8年5月1日  
発行

No. 199

令和8年1月臨時会、2月定例会号



## 草津市産アスパラガス (琵琶湖元気アスパラ)

アスパラに含まれるアスパラギン酸は疲労回復効果が高いことから、たくさんの方に食べていただき、元気になってもらいたいという思いから平成27年より栽培されています。最高級肥料の魚粉を使用した栽培で、アスパラのもつ旨味をさらに引き出し、水が滴るほどのみずみずしさが特徴です。



購入は  
こちら▶

### 草津あおばな館

〒525-0029 草津市下笠町3203

TEL : 077-568-5000

営業時間：9:00～17:00

定休日：火曜日(祝日の場合は翌日)

※販売時期については、草津あおばな館へ  
お問い合わせください



- 審議された主な議案 P2～7
- 議決結果 P8
- 19人が市政を問う会派代表質問・一般質問 P9～15
- 草津市桜憲章 P16



アスパラガッツくん



草津市たび丸

# 審議された主な議案

## 1月臨時会・2月定例会

令和8年1月16日に1月臨時会を開き、議案1件が市長から提出されました。

令和8年2月26日から3月26日まで2月定例会を開き、議案37件が市長から提出されました。なお、議員からは、意見書案4件を提出しました。

今号では、2月定例会中の3月13日から24日までの各常任委員会に付託された予算案や条例案などを慎重に審査した中から、いくつかの質疑等を要約してお伝えします。

## 令和8年度 当初予算案を可決!

**一般会計**  
**695億2,000万円**

(対前年6.7%)

**特別会計**  
**355億9,970万円**

(対前年▲0.2%)

**合計**  
**1,051億1,970万円**

(対前年4.2%)

令和8年度当初予算は、第6次草津市総合計画第2期基本計画の5つのリーディングプロジェクトとともに、「健幸都市づくり」の推進や「ゼロカーボンシティくさつ」の実現、「まち・ひと・しごと創生」への取組、第2期草津市行政経営改革プランに基づく歳出の見直しや、働き方改革など、行財政マネジメントによる持続可能な行政経営の実現に向けて予算編成が行われました。

一般会計では、当初予算としては過去最大の規模となり、国スポ・障スポ大会を終え約7億円減があったものの、ふるさと納税による寄附金の積立金や運営費、草津川跡地公園の整備、人件費や社会保障関係経費の増などにより予算規模を押し上げたもので、好調な市税収入等も背景として、厳しい財政状況の中にあっても、直面する諸課題やニーズに対応した施策を適切かつ効果的に反映し、配分が行われました。

また、一般会計と6つの特別会計を合計した予算においても、過去最大の規模となりました。

## 防災対策費

3,556万8千円

**(事業の概要)** 大規模災害に備え、市民生活の安心を守るため、更なる防災体制の強化を図る。

● **危機管理センター整備基本計画策定業務**

近年、激甚化・頻発化する地震や風水害等の災害に対して迅速かつ的確に対応するため、庁舎に併設する危機管理センターの整備に向けて基本計画を策定する。

● **防災備蓄品の購入**

災害発生直後における避難所の衛生環境を保全するため、携帯トイレ50箱(25,000回分)を購入する。

● **給水車の購入**

地震等の災害により断水などの影響を受けた地域に速やかな給水支援を行うため、給水車(2台)を更新し、安定的な給水支援体制の継続を図る。



◀ 携帯トイレ



◀ 給水車

### 予算審査における質疑応答／意見《予算常任委員会》

**議員** 危機管理センターの規模と建設場所は。

**市** 旧庁舎横の臨時駐車場(面積約1,500㎡)への建設を検討中で、建築面積の関係から最大約3,000㎡程度の建物を想定している。

## カスタマーハラスメント対策事業費

6,067万6千円

**(事業の概要)** 令和7年6月11日に公布された改正労働施策総合推進法(令和8年10月施行予定)により、カスタマーハラスメント対策が事業主に義務化されることを踏まえ、カスタマーハラスメントおよび不当要求行為の対策の一環として、音声案内付き電話録音装置および防犯カメラの設置を行う。

● **音声案内付き電話録音装置**

対象施設:公共施設(指定管理施設含む)106施設

● **防犯カメラ**

対象施設:公共施設(指定管理施設含む)88施設 計135台



### 予算審査における質疑応答／意見《予算常任委員会》

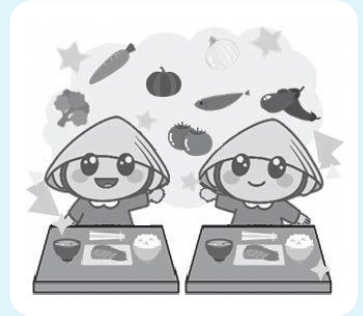
**議員** 設置を一律にしているが、庁内の現状把握を行った上での判断なのか。

**市** 昨年8月に職員アンケートを実施し、約3割の職員がカスタマーハラスメントを経験または見聞きしたと回答している。また、警察から派遣いただいている職員が窓口トラブル等で出動する件数が毎年約100件あり、そのうち半数は警察へ取り次いでいる。窓口を設けている全ての所属や施設でカスタマーハラスメントが発生する可能性があることから、設置を一律とした。

## 給食費無償化・負担軽減事業費(保育所等)

9,702万6千円

**(事業の概要)** 市内保育所等では、適切な栄養の摂取によるこどもの健やかな成長と健康の保持・増進を目的として、給食を提供している。昨今の物価高騰の影響で、家庭での給食費負担が増加している状況を受け、本市の独自施策として、市内在住の3～5歳児の保育所等給食費について、新たに9月分から月6,700円を上限として、公立は無償化を実施し、民間保育所等は保護者の負担軽減を実施する。



●対象者：3～5歳児 約3,500人

●対象施設：公立保育所・認定こども園

民間保育所等(保育所、認定こども園、幼稚園(私学助成施設除く))

※市外保育所等利用の場合も負担軽減の対象

### 予算審査における質疑応答／意見《予算常任委員会》

議員

0歳児から2歳児までの給食費については、保育料に含まれているとのことだが、給食費に相当する保育料は下がるということか。

市 0歳児から2歳児の給食費は保育料に含まれているものの、給食費として一定の金額を徴収しているという仕組みではないため、保育料から給

食費分を分離して無償化することは困難である。

議員

0歳児から2歳児までの給食費は、無償化にならないということか。

市

0歳児から2歳児までの給食費相当分については、無償化の対象にはならない。

## AI×フレイル予防運動教室開催費・eスポーツ介護予防事業費

748万3千円

**(事業の概要)** 高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を続けることができるよう、AIを活用したフレイル予防運動教室やeスポーツ介護予防事業を推進する。



### 予算審査における質疑応答／意見《予算常任委員会》

議員

AI×フレイル予防運動教室は、AIを活用して行うとのことだが、具体的にどのようなものなのか。

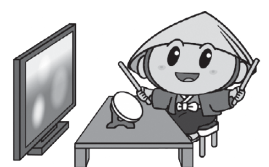
市 身長、体重、筋力など、個人の特徴をAIに入力することで、その人に最適なオーダーメイドの運動プログラムが作成され、効果的に取り組んでいただくものである。

議員

フレイル予防運動教室は、集まりやすい場所を設定すべきだが、どこで計画しているのか。また、対象人数は何人か。

市

さわやか保健センターと地域まちづくりセンターにて、1クール13回、定員各20名を考えている。



## ゼロカーボンシティくさつ推進費

1億335万6千円

**(事業の概要)** ゼロカーボンシティくさつの実現に向け、草津市地球温暖化対策実行計画に基づく施策を展開する。

### ● 健幸エコハウス補助金

外付け日よけ:住まいの断熱対策として外付け日よけ(シェード・オーニング等)の購入支援(補助率2分の1 上限2万円 約1,000件)

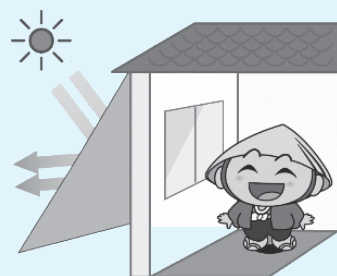
### ● 公共施設太陽光発電設備設置事業

### ● ごみ発電利活用(自己託送)事業

### ● 公用車への電動車導入事業

### ● 省エネ・再エネ等設備導入加速化補助金

### ● 地球冷やしたいプロジェクトの推進



### 予算審査における質疑応答／意見《予算常任委員会》

議員

外付け日よけ補助の積算根拠は何か。昨年度の遮熱カーテン補助のように申請が殺到した場合、予算を超えてしまうのではないかと。その際の対応はどうなるのか。

市 高価なものは4~5万円、安価なものは5千円程度。購入費の2分の1・最大2万円を補助する。遮熱カーテンと異なり補助率2分の1の自己負担があるため、申請件数の急増は見込みにくいと、申請件数が伸びた場合は内部調整の上対応する。

## スマート農業推進事業費補助金

800万円

**(事業の概要)** 農業者の高齢化や担い手不足を補い、持続可能な農業を実現するため、スマート農機等の導入を支援し、農業者の農作業の省力化・効率化を図る。



### 予算審査における質疑応答／意見《予算常任委員会》

議員

スマート農業推進事業費補助金の見込件数について伺う。

市 一人当たり年額100万円を上限としている。制度の検討に当たり、認定農家へ話を伺うと、ドローン導入の声が多かった。バッテリー等の予備も含めると総額300万円程度となる場合があり、8人(件)を想定している。自己投資額も200万円を超える場合があると考えている。

議員

補助金の額と枠をさらに増やし、多くの方にスマート農業へ参入していただき、農業振興につなげるべきと考えるが、市の見解を伺う。

市 市も担い手の減少のなか、担う農地面積は広がり、人手不足をカバーするにはスマート農業が有効と考えている。令和8年度の申請状況を見て、令和9年度以降を検討していく。



総務常任委員会

人事院勧告による国、県の改正に準じた条例改正

国の人事院勧告および滋賀県人事委員会勧告による県の改正に準じ、初任給調整手当および通勤手当等の支給に関する規定の改正を行うとともに、会計年度任用職員の給与について、特に必要と認める職の職務の特殊性等を考慮した給与の定めが可能となるよう、会計年度任用職員の給与に関する規定の改正を行うもの。

●審査における質疑応答／意見

**議員** 現在、職員給与は最低賃金を下回っているのか。

**市** 市で最も低い給料表が適用されるパートタイムの会計年度任用職員でも、時給1,263円となっており、滋賀県の地域別最低賃金(1,080円)を上回っている。

**議員** 最低賃金を上回っているなら、人材獲得への効果は薄いのではないか。

**市** 現時点でその効果は限定的と言わざるを得ないが、東京都のように最低賃金が高い地域では、急激な賃上げにより公務員給与が一時的に最低賃金を下回るケースも想定されることから、それを防ぐための仕組みであると認識している。

**議員** 人材獲得競争と明記しているが、競争相手の想定はどこか。また、人材獲得に向けて、何を大切にしているのか。

**市** 人材獲得競争という目的は国が示した趣旨に沿ったものであり、競争相手としては主に民間企業を想定している。近年、民間の賃上げが急速に進む一方、公務員給与の改定は人事院勧告をもとに年1回行われているため、どうしてもタイムラグが生じる場合がある。この手当は、そのタイムラグを補完する役割もあると考えている。人材獲得に向けては、賃金水準だけでなく、働きやすい環境づくり、ワークライフバランスの実現、やりがい・働きがいの向上、また、カスタマーハラスメントなどから職員を守る取組なども充実させていく。

【議第13号】 草津市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案

予算常任委員会

北山田浄水場耐震補強・浸水対策工事費にかかる補正予算

しゅすいせい 取水井の耐震化について、既存の補強ではなく、場所を移動して新設する方法としており、新設する場所への矢板を施工中に地中に障害物があることが判明し、新設する取水井の地盤改良が当初の工法では施工不可となった。そのため、工法を変更するとともに、地中の障害物を産業廃棄物、建設発生土を汚泥として処理することが必要となった。それに伴い、工事費の増額および工期を変更するもの。

●審査における質疑応答／意見

**議員** 当初の調査で、地中障害物は発見できなかったのか。

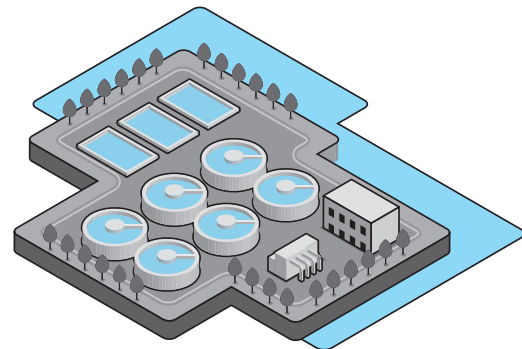
**市** 設計時のボーリング調査は1カ所に加えて、既存のデータの参照により周辺の2カ所の確認を実施しているが、ボーリングは10cmの局所的な調査のため、地中障害物を発見することができなかった。

**議員** 予算増額となった理由は。

**市** 地盤改良工法の変更や地中障害物の処置などにより増額となった。

**議員** 工事中止期間中の雇用・手当について十分な配慮がされているか。過不足なくフォロー体制を取っているのか。

**市** 中止期間の必要経費については、機材のリース料や人件費を見込んでいる。新たな工事変更契約に伴い、請負者を含めて確認を行う。



【議第38号】 令和8年度草津市水道事業会計補正予算(第1号)

産業建設常任委員会

文教厚生常任委員会

【議第20号】 草津市道路占用料条例および草津市駅前広場管理条例の一部を改正する条例案

## 道路法施行令に規定する 占用料の見直しに伴う 条例改正

令和8年度、国において道路法施行令が改正され、地価水準および地価に対する賃料の水準の変動を反映させるため、道路占用料の額が見直されることとなる。

これに伴い、本市においても、国の方針と整合性を図り、適正な占用料を徴収するため、関連する条例の改正を行うもの。

●審査における質疑応答／意見

**議員** この改正による増収見込み額はどの程度か。

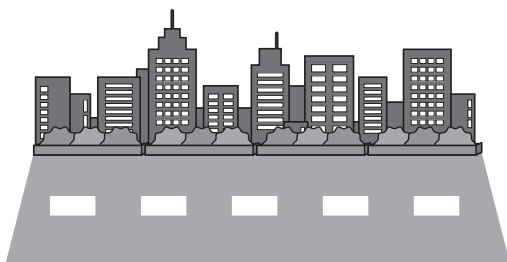
**市** 年間約1,000万円を見込んでいる。

**議員** 公共交通機関に対する免除規定などはどのようになっているのか。

**市** 免除等については、国が定める金額に対して、2分の1の減免措置を考慮した上で算出している。

**議員** 時々このような改正があるが、国としてルールを定めているのか。

**市** 3年に1回、固定資産評価額の見直しが行われ、そのタイミングにあわせて占用料等の基準についても改正されている。



【議第14号】 草津市手数料条例の一部を改正する条例案

## 利用手数料の引上げ

- ①産後ケア事業の宿泊サービスについて、滋賀県産後ケア事業実施要領の改正により、委託料が引上げられることに伴い、手数料を6,600円から10,000円に改正するもの。
- ②高齢者生活管理指導短期宿泊事業について、物価上昇や人件費の高騰等を踏まえ、負担割合区分に準じて手数料を改正するもの。

●審査における質疑応答／意見

**議員** ①産後ケア事業の利用者はどの程度いるのか。

**市** 令和7年度末までで180件あり、想定よりも多く利用されているため、令和8年度は230名を想定している。



**議員** 利用拡大をする中で、手数料の引上げで利用控えが起きるのではないかと。

**市** 令和9年3月末まで8,300円と段階的に引上げ、利用状況を見ていく。

**議員** ②高齢者の生活管理指導短期宿泊事業の実績はどの程度か。

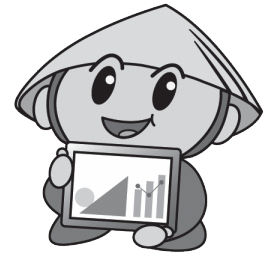
**市** 実績としては5名で、うち1名は生活保護対象のため、料金は発生していない。

**議員** 必要なサービスであるだけに、手数料の引上げで利用が制限されないよう実態を見るべきではないかと。

**市** 丁寧に説明をして、周知していく。



# 議決結果一覧表



議員別の表決結果は  
HPで見られます。

## 【1月臨時会】

議案番号	件名	付託先	結果
議第1号	令和7年度草津市一般会計補正予算(第6号)	予算	原案可決

## 【2月定例会】

議案番号	件名	付託先	結果
議第2号	専決処分の承認を求めることについて	即決	承認
議第3号	令和8年度草津市一般会計予算	予算	原案可決
議第4号	令和8年度草津市国民健康保険事業特別会計予算	予算	原案可決
議第5号	令和8年度草津市財産区特別会計予算	予算	原案可決
議第6号	令和8年度草津市介護保険事業特別会計予算	予算	原案可決
議第7号	令和8年度草津市後期高齢者医療特別会計予算	予算	原案可決
議第8号	令和8年度草津市水道事業会計予算	予算	原案可決
議第9号	令和8年度草津市下水道事業会計予算	予算	原案可決
議第10号	草津市行政手続条例の一部を改正する条例案	総務	原案可決
議第11号	草津市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	総務	原案可決
議第12号	草津市特別職の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例案	総務	原案可決
議第13号	草津市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案	総務	原案可決
議第14号	草津市手数料条例の一部を改正する条例案	文厚	原案可決
議第15号	草津市特別会計条例の一部を改正する条例案	文厚	原案可決
議第16号	草津市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案	文厚	原案可決
議第17号	草津市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例案	文厚	原案可決
議第18号	草津市乳児等通園支援事業の利用料徴収に関する条例案	文厚	原案可決
議第19号	草津市介護保険条例の一部を改正する条例案	文厚	原案可決
議第20号	草津市道路占用料条例および草津市駅前広場管理条例の一部を改正する条例案	産建	原案可決
議第21号	損害賠償の額を定めることにつき議決を求めることについて	産建	原案可決
議第22号	市道路線の認定につき議決を求めることについて	産建	原案可決

議案番号	件名	付託先	結果
議第23号	市道路線の廃止につき議決を求めることについて	産建	原案可決
議第24号	令和7年度草津市一般会計補正予算(第8号)	予算	原案可決
議第25号	令和7年度草津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	予算	原案可決
議第26号	令和7年度草津市財産区特別会計補正予算(第2号)	予算	原案可決
議第27号	令和7年度草津市学校給食センター特別会計補正予算(第2号)	予算	原案可決
議第28号	令和7年度草津市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	予算	原案可決
議第29号	令和7年度草津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	予算	原案可決
議第30号	令和7年度草津市水道事業会計補正予算(第2号)	予算	原案可決
議第31号	令和7年度草津市下水道事業会計補正予算(第2号)	予算	原案可決
議第32号	草津市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	即決	同意
議第33号	木川地区財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	即決	同意
議第34号	橋岡町財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	即決	同意
議第35号	野村町財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	即決	同意
議第36号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	即決	別段異議はない
議第37号	令和8年度草津市一般会計補正予算(第1号)	予算	原案可決
議第38号	令和8年度草津市水道事業会計補正予算(第1号)	予算	原案可決
意見書第1号	民生委員・児童委員の活動環境の抜本的改善と担い手確保対策の強化を求める意見書	即決	原案可決
意見書第2号	非核三原則の堅持を求める意見書(案)	即決	否決
意見書第3号	高額療養費上限額引き上げの中止を求める意見書(案)	即決	否決
意見書第4号	OTC類似薬の公的保険適用外しの中止を求める意見書(案)	即決	否決

〔付託先〕 議案の審査を行う所管委員会。なお、付託しない場合は、本会議で即決。

## 会派代表質問

3月9日には、市議会の6つの会派から、会派を代表して議員が代表質問を行いました。質問と答弁の内容の一部を要約して紹介します。

輝勢会

福田 茂雄



- 防災関連(東西分断リスクの評価など)
- 小学校「午前5時間制」と夏場の登下校の安全性確保



議員

本市はJR線や幹線道路、草津川跡地が横断し、災害時に東西移動が制限されやすく、孤立や経路のボトルネックが想定されるが、東西分断リスクをどう評価し、災害別の避難経路シミュレーションをどう行うのか。また、孤立時の地区完結型防災力と重点支援の強化方針、さらに住民周知をどう進めるのか伺う。

**市** 東西分断リスクは、JR線を境にアンダーパスや高架橋が浸水・損壊し移動制限が生じる可能性があり、南北方向より高いと想定しているが、主要幹線が複数あるため、東西が完全に遮断される可能性は低いと認識している。避難経路シミュレーションは、地理特性と災害リスクを踏まえ、風水害・地震ごとにハザードマップ等で主要経路を示し、避難者が判断できるよう情報提供している。発災直後は地区防災計画に基づく活動が地区完結型防災力につながり、令和7年度は大型備蓄倉庫を東西の拠点とし、主要幹線を活用した物資供給ネットワークを構築した。

議員

午前5時間制で下校が早まる中、地域の見守り体制やスクールガード確保の実効性、PTA解散校への対応について伺う。また、各校への冷水器設置が計画されている一方で、通学路の暑熱対策は不十分であり、夏休み延長やスクールバス導入について市の考えを伺う。

**市** 午前5時間制の周知と連携については、令和6年10月の保護者アンケート時に、まちづくり協議会や学校運営協議会、スクールガード組織へチラシで周知を行った。令和7年6月には、まちづくり協議会連合会に制度内容と活動時間への配慮を説明して了承を得ており、スクールガードの方には学校から新たな下校時刻をお伝えし、継続協力を確認している。夏場の登下校については、夏休み延長は家庭への影響が大きく、慎重な判断が必要。スクールバス導入は、国基準を満たす学校がなく困難だが、路線バス利用が難しい実態も踏まえ、代替手段を他市事例も参考に調査研究していく。

草政会

瀬川 裕海



- 令和8年度予算編成方針
- 危機管理



議員

予算編成方針において、最小の経費で最大の効果を生み出すとされているが、どのように事業や施策を展開されていくのか。また、市政運営と自治体経営の違いや考え方を伺う。

**市** 市政運営は、自治体が市民のために行政サービスを安定的に提供し、地域課題の解決を図る日常の行政活動であり、自治体経営は、民間企業の経営手法や考え方を導入し、限られた資源を戦略的かつ効果的に活用し、最大の公共的価値を創出することで、持続可能で魅力あるまちづくりを実現するものと捉えている。また、最小の経費で最大の効果を生み出す自治体経営は、各部局がそれぞれのマネジメントを発揮し、社会経済情勢の変化や市民ニーズを柔軟かつ的確に捉えながら、業務の効率化や施策の重点化に取り組むことが必要であると考えている。

議員

令和8年度に、大規模災害への備えとして、本庁舎に併設する危機管理センター整備の基本計画の策定を進められるが、危機管理センターの活用内容と今後の展望についての市の所見を伺う。

**市** 近年の激甚化、頻発化する災害に迅速かつ的確に対応するため、本市の強靱な防災体制構築を目的に、危機管理センターの整備基本計画策定費を令和8年度当初予算に計上した。

このセンターでは、多岐にわたる災害対応を全庁的に統轄する災害対策本部を迅速に開設し、情報の収集、分析、意思決定を行うための諸室やオペレーションに要する通信設備等を配置した本部機能の充実、強化を検討しており、災害派遣チームなど、各関係機関の応援職員を受け入れるための執務環境と生活、衛生機能も考慮する。

また、平時は本庁舎を補完する会議室や各種事業の会場として活用できるよう、フレキシブルな諸室構成を検討する。

## みらいと維新の風 田中 詩織



- 成長期の都市デザインの全体像
- 草津の未来を形づくる教育の使命



**議員** 本市は今後10年程度、人口増加が見込まれている自治体である。だからこそ、個別事業の積み重ねにとどまらず、都市全体をどのような思想でデザインするかが重要であると考えている。市長として、本市をこれからの10年でどのような都市の姿へ導こうとしているのか、ビジョンと政策判断の考え方を問う。

**市** 草津市都市計画マスタープランの中で「活力あふれる都市づくり」など5つの目標を掲げ、各施策に取り組んでいる。「市民とともに育み次世代へつなぐ利便性と豊かさのある健幸な都市草津」の実現に向け、令和12年の14万7千人を都市形成フレームとして人口増加に対応した都市づくりを積極的に推進し、さらにその後の人口減少期においても、持続可能なまちとなり続けていくため、市長のリーダーシップのもと、多様な主体と連携しながら都市の魅力を高め、湖南地域において中核的役割を担い、発展し続けるよう政策を進める。

**議員** 主体性を育む教育とは、自ら学ぶ力を伸ばすことだけではなく、安心して挑戦できる環境を整えることであると考えている。理念をどのような指標で把握・検証し改善へつなげるのか。将来「このまちの教育があったから今の自分がある」と言える教育を、本市はどのように実現しようとしているのか、明確な見解を求めます。

**市** 最重要施策として「主体的に社会の形成に参画する資質・能力の育成」を掲げ、スクールESDに取り組んでいる。主体性や探究性・社会性など非認知能力を含めた12の質問項目からなる市独自のESDアンケートを令和7年度から導入し、こどもたちの学びを把握・検証して指導改善に生かす。教育に力を注ぐことは未来を創ることであり、「こどもが輝く教育のまち」を重要な道標と捉え、スクールESDを教育の中核に据えながら「主体性」と「多様性」を大切にしたい教育施策を推進する。

## 市民派クラブ 先成 俊士



- 18年間の市政運営と人口構造の持続可能性
- 若者定着の政策



**議員** 本市の人口増加は、自然増よりも社会増の寄与が大きい。重要なのは、転入が持続的な定住につながっているのかという点であり、その世帯が結婚や出産を経た後も市内に住み続けているのか、あるいは住宅価格や教育環境、就業条件を理由に他市へ転出しているのかで、都市の将来構造は大きく変わる。市長就任から18年間の人口構造の変化について伺う。

**市** 本市の人口は、18年間で23,405人増加。年平均約1,000人前後で転入者が転出者を上回る社会増の状態を推移している。人口構造では、平成20年3月末時点と令和7年3月末時点と比較すると、年少人口は14.3%と1ポイント減少、生産年齢人口は63.2%と5.3ポイント減少、老年人口は22.4%と3ポイント増加。人口増加は続いているものの、全国的な傾向と同様に少子高齢化が進んでいることから、若者や子育て世帯に選ばれ、高齢者が元気に活躍できる持続可能なまちづくりを進めていきたいと考えている。

**議員** 「若者に選ばれるまち」を掲げる本市として、若者が生活基盤を築ける都市であることが必要と考える。働く者として安定した収入を得られ、消費者として物価高騰の影響を緩和でき、納税者として将来負担に不安を抱かない都市であるためにどのような都市成長を描いているのか伺う。

**市** 本市が若者に選ばれるまち、子育てに選ばれるまちに成長していくためには、未来に希望が持てるよう、将来を担う人や社会を育てていくことが重要と考えている。持続可能な未来を創造するため、市内産業の活性化と雇用の創出など、活気に満ちたまちづくりを進めるとともに、待機児童の解消に向けた取組をはじめとする子育て支援施策の拡大による仕事と子育ての両立に向けた取組を進めることで、人口増加および所得水準の向上を伴う都市成長につなげていく。

## 公明党 西村 隆行



- 物価高騰等の影響を踏まえた予算見積もりとは
- 国スポ・障スポ運営における職員の成果



**議員** 予算編成方針では、今後物価のさらなる高騰が続くと見込まれる中で、社会情勢や国・県の動向等に注視した予算見積もりを行い、既存事業は今まで以上に選択と集中が求められるので、優先順位の洗い直しや、無駄を徹底して排除するなど、物理的な事業量および事業費の削減を含めた予算見積もりを行うとあるが、具体的に伺う。

**市** 厳しい財政状況下、物価や労務単価の上昇を踏まえ、予算編成段階で前年度予算を上回る配分枠を確保した。市民生活に影響が大きい扶助費や公共施設の維持管理経費など、各事業に必要な予算額を見積もり、財源は国の地方財政計画等を踏まえた普通交付税や、国県支出金等の財源を見込んだ。施策の優先順位付けや、事務事業の整理・合理化（事業の廃止・見直し、事業費の平準化）、現員体制での執行可能な適正業務量を見定め、最小の経費で最大の効果を生み出せるよう、予算案へ反映した。

**議員** 市職員が市民の皆様と共に国スポ・障スポ大会運営に携わってこられた貴重な体験を、今後の市民協働の活動を推進する上でどのように継承されていくのか伺う。

**市** 大会成功に向けた部局横断的な職員連携・協力は、団結力を高め、臨機応変に対応することは主体性向上につながった。来場者案内やおもてなしにおけるボランティアの方との協力は、ホスピタリティーの重要性を再認識させ、競技役員との間では、苦労を分かち合い、互いの立場を尊重しながら、垣根を超えた議論を重ね、大会を創り上げる協働の実践へとつながった。市職員が市民の皆様と「対話と協働でつくる住みよいまち草津」の実現に向けた得難い経験を糧に、各職員は今後の市政運営に当たっていく。



## 日本共産党草津市会議員団 藤井 三恵子



- 新年度予算編成での強化した内容は何か
- ジェンダー平等社会構築の取組とさらなる推進を求める



**議員** 令和8年度予算は、過去最大の予算編成となった。3歳から5歳の就学前と小学校を追加し、中学校までの給食費無償化（負担軽減）については評価するが、物価高騰支援対策、国保や介護の負担軽減など対策を求めたい点もある。予算編成の強化点としてすすめた内容は何か伺う。

**市** 第6次草津市総合計画に掲げる5つのリーディング・プロジェクトを重点方針と位置づけ、SDGsや地域幸福度の視点を踏まえながら、「健幸都市づくり」の推進や「ゼロカーボンシティくさつ」の実現、「まち・ひと・しごと創生」への取組、第2期草津市行政経営改革プランに基づく歳出の見直しなど、行財政マネジメントによる持続可能な行政経営の実現に向けた予算編成とした。特に強調した点は、「草津の次代（みらい）を育む」「若者に選ばれるまち、子育て世代に選ばれるまち」として発展させていくという想いを具現化する予算としたところである。

**議員** 3月8日は国際女性デーとして各地で行動がされた。女性差別撤廃条約発効から40年が経過し、いまだに日本の女性の地位は、諸外国からも政治の分野で遅れている。あらゆる差別をなくし「誰もが生きやすい社会を創る」ために、市として男女共同参画社会の行動推進が求められるが、市長は、施政方針でさまざまな課題・困難を抱える方の相談支援などの推進について述べられたが、その具現化、支援とは何か。

**市** 令和8年度から5年間の取組として第4次草津市男女共同参画推進計画後期計画を策定し、「男女共同参画の意識づくり」として、次世代育成事業やジェンダーに関する学習会などを実施し、さらに啓発運動を進める。また、「起業支援等を通じた女性活躍推進」として、「女性のチャレンジ応援塾」や「女性のデジタル人材育成講座」などを実施し、女性支援新法などに基づき、関係機関と連携しながら、男女共同参画相談・DV相談において寄り添った支援を行っていききたい。

## 八木 良人 みらいと維新の風



### 民法改正と共同親権への対応

**議員** 2026年4月施行の改正民法により共同親権が選択可能となる。窓口対応・離婚前後支援・教育機関の体制整備など市としての認識と準備を問う。

**市** 養育責任の共有が明確化されたこと認識。附帯決議を踏まえ庁内横断的な連携を推進。養育費の受け取りに係る弁護士費用支援など離婚前後の家庭支援事業を準備中。教育委員会は学校対応フローチャート案を校長に提示し、意見集約中。

### 市立プール活用の水泳授業

**議員** 昨年度実証実験で教職員の90%以上が負担軽減を実感した。段階的拡大の理由・対象校の選定基準・教育環境の公平性・今後のロードマップを問う。

**市** 全校一斉実施は財政負担が大きいと、費用対効果を高める実施手法を検討する。対象校はプールの築年数・老朽化・児童数を基準に選定。学習効果に大きな差は認められなかったが、環境面での差異はあり、公平性の観点から踏まえ、効果的な実施に向けた手立てを検討する。

#### その他の質問

- ・マンション管理組合の自治組織としての位置付け

## 杉江 昇 市民派クラブ



### 協同労働と生活困窮者との親和性

**議員** 協同労働は、市民主体の場をつくり、今後、生活困窮の出口戦略としても大きく期待をしているが、市の思いは。

**市** 協同労働を推進していく。生活困窮者の就労や参加の支援につながることも想定できると考える。一人ひとりが生活との調和を保ちつつ、意欲や能力に応じてコミュニケーションを重ね、共に地域の課題解決に向かう協同労働により、誰もが輝ける場所の選択肢が増えるよう取組を推進する。

### 中間支援組織の強化の重要性

**議員** 生活困窮者支援は、さまざまな支援や対応がある。まちづくり協議会などの地域を基盤とする組織の強化が必要ではないか。

**市** 福祉などの専門職を中心に地域包括支援センターや民生委員・児童委員、市社会福祉協議会や学区社会福祉協議会などと連携対応している。早期対応・伴走型支援・重層的支援・地域での解決の実施のためには、地域を基盤とする組織との連携が不可欠であり、より綿密な連携を図っていききたいと考えている。

#### その他の質問

- ・セーフティネットの三層構造
- ・ナッジ理論<sup>①</sup>を活用した生活困窮者自立支援

①ナッジ理論

強制や禁止ではなく、「そっと後押し(Nudge)」することで、人々が自発的に良い選択をするように促す行動経済学のヒント。

## 議員の質問を 動画で確認

議員それぞれの質問欄にある二次元コードを、スマートフォンやタブレットで読み取ると、草津市議会中継システムの議員ごとの質問ページへ移動し、本会議での質疑・一般質問の録画映像がご覧いただけます。

また、5月末頃には議事録も公開しますので、併せてご覧ください。



## 小野 元嗣 輝勢会



### 市クリーンセンターの防災機能

**議員** 今後、避難所や、防災機能も備えたクリーンセンターが重要な役割になると思うが、市の考えは。

**市** 安全で安定した施設、経済性・効率性を考慮した施設、環境に配慮した施設を基本方針とし、震度7程度の地震に耐えられ、自家発電で自立運転が可能であることから、平時と変わらず廃棄物処理ができる。非常時には、二次災害を防止する自動プラント停止設備を導入している。

### 快適に暮らせるまちづくり

**議員** 治安維持の対策として、防犯カメラの増設や警察官増員の要望を強化しているが、治安維持に最も必要なことは何か。

**市** 防犯カメラの警察捜査への活用や地域防犯パトロールなど、ハードとソフトを組み合わせることで相乗効果を発揮すると考える。まちづくり協議会等の地域住民、警察、行政の三者が一体となって緊密に連携し、市域全体で防犯意識を高め、犯罪抑止力を高めることが最重要であると考えている。

#### その他の質問

- ・孤立を防ぐ子育て支援
- ・保育士の処遇改善
- ・大学がある都市の優位性等

## 中嶋 昭雄 輝勢会



### 草津用水土地改良区の運営

**議員** 今回の7億円増額で草津用水二期事業が完了できるのか。市として、事業遅延回避のため、どのような支援を行うのか。

**市** 物価高騰等により増額となる可能性はある。国・県への予算確保と県営事業推進体制の充実を要望し、草津用水土地改良区へ市職員を派遣し、引き続き支援する。現在、市・県職員も参画する将来構想検討委員会で、10年先の安定運営と農業政策推進を見据えた検討を重ねており、市としても引き続き支援する。

### 文化財活用と歴史資料館整備を

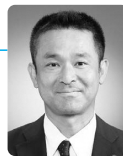
**議員** 施設規模と歴史資産の保存・活用促進のため、どのような機能を備えるのか問う。

**市** (仮称)草津市歴史資料館は、基本構想に基づき、延床面積1,200㎡を目安に整備する。本館は、地域の歴史資産を後世に守り伝える「保存・収集」「調査・研究」機能と、広く活用する「展示・公開」「教育・普及啓発」機能を備え、これらが相互に連携することで、歴史資産の活用を促進する。

#### その他の質問

- ・歴史的風致維持向上計画の活用
- ・文化財を生かしたまちづくり

## 田中 香治 草政会



### 民生委員・児童委員の担い手確保

**議員** 市として民生委員活動の理解を深める研修や説明の機会を定期的・継続的に設け、地域福祉への関心層を担い手確保につなぐ取組を問う。

**市** 民生委員・児童委員の担い手確保につながる新たな取組については、全国的な課題であり、地域福祉への関心層を掘り起こしていけるように、民生委員・児童委員の役割や活動内容についてあらゆる機会を捉えて、さらに周知したいと考えている。

### 民生委員、草津市民児協への支援方針

**議員** 市が民生委員・児童委員に依頼する業務・会議の見直しと市民児協に対するサポート体制の強化・基盤整備について問う。

**市** 民生委員・児童委員の活動実態と負担状況の把握については、ご意見を伺いながら環境を整備し継続して活動をサポートしていく。また市が依頼する民生委員の役割分担および業務の依頼と会議への出席等は、要望に応じて可能な範囲で効率化を図るように努める。

#### その他の質問

- ・民生委員活動の「見える化」や研修・情報共有の場の整備

## 西垣 和美 公明党



### 女性の生涯健康支援の推進

**議員** 女性の健康課題はライフステージごとに相互に関連し、とりわけ妊娠・出産期の健康は次世代の健康にも影響を及ぼす。第3次健康くさつ21において、女性の健康支援を包括的に推進するため、横断的・体系的に再整理する必要性を提案する。

**市** 今後実施する計画の中間見直しにおいて、国・県の動向を踏まえ検討していく。

### ごみ出し支援の対象要件の見直し

**議員** 昨年の9月から始まったごみ出し支援制度は、利用が進んでいないため、要介護2以上の対象要件など制度が実態に合っているのかの検証・見直しについて問う。

**市** 現在の利用は4世帯。相談件数は約110件あり、当制度の利用以外でも主にヘルパーをはじめとした、他の支援につながっている。機能低下が一定程度進行した段階の要介護2以上を基準としていることは妥当であり、また、要件に該当しなくともごみ出しが困難な場合は制度の対象とする柔軟な運用としているため現時点で制度見直しは考えていない。

#### その他の質問

- ・プレコンセプションケア<sup>②</sup>の取組の推進
- ・教育現場における取組の成果と課題

## 野村 友子 みらいと維新の風



### 架け橋期の支援や環境整備

**議員** 就学前施設と小学校との情報共有や連携体制はどのように整備されているのか。また、就学前のこどもへの発達支援に関する取組をどのように小学校教育へとつなげているのか問う。

**市** 令和5年度から草津市幼保小接続推進会議を設け、中学校区ごとに公開保育や授業、研究協議、架け橋期カリキュラムの作成と検証を行うことで相互理解を深め、円滑な接続を図っている。発達支援においては発達相談や5歳児相談を実施。保護者の同意を得た上で作成した個別支援計画を小学校へ引き継いでいる。

### 草津市勤労者福祉基本方針

**議員** 市内事業所におけるハラスメント防止研修の実施状況を市として把握しているのか。また、勤労者のメンタルヘルス支援の環境整備として市で取り組んでいることを問う。

**市** 毎年、事業所訪問で実施の有無を確認しており、令和7年度は事業所訪問を行った313事業所のうち、170事業所においてハラスメント研修が行われていた。メンタルヘルス支援においては、市関係課での相談窓口の設置のほか、事業所訪問で各種制度の周知や草津市企業同和教育推進協議会での研修等を通じて、勤労者へ啓発を実施している。

<sup>②</sup>プレコンセプションケア

妊娠・出産を含めたライフデザイン(将来設計)や将来の健康を考えて健康管理を行う取組。

## 中島 美徳 輝勢会



### 草津駅の駅ビル化

**議員** 草津線沿線市となる栗東市、湖南市、甲賀市との広域連携を進めていく中で、草津線の複線化および草津駅の駅ビル化が必要と考え市の見解を問う。

**市** 駅ビル化については、JR西日本の経営判断になるが、将来リニア三重県駅ともつながる重要な駅として再定義し、国の都市再生緊急整備地域の指定を目指すなどにより、駅周辺の価値や風格を高め、駅ビル化につながるようにまちづくりを進めていきたい。

### 老上まちづくりセンター建て替え

**議員** 14学区中最も敷地も狭く手狭なため移転を強く要望されており、地域の意向を取り入れた計画になるか確認するとともに、隣接する第3分団詰め所も同時に移転するのかどうか問う。

**市** 令和11年度からの工事施工に向けて、地域の意向も聞きながら丁寧に協議を行い、令和8年度に整備基本計画を策定する。また、第3分団詰め所の建て替え目安も令和11年となっていることから市消防団、南消防署、両まちづくり協議会と慎重に検討する。

#### その他の質問

- 都市計画区域区分変更
- 市街化調整区域
- まちづくりセンター跡地
- ウォークアブルなまちづくり

## 横江 政則 輝勢会



### 高齢者における在宅サービスの重要性と健幸都市くさつ

**議員** 市社会福祉協議会との連携強化も含め、市としてさらに一歩進めた取組を問う。

**市** 第5期草津市地域福祉計画に基づき、各取組を着実に推進する。地域福祉の推進の中核を担う市社会福祉協議会をはじめ、地域住民、地域団体、関係機関、専門職、そして市がそれぞれ役割を担い、連携を一層進め、「ピカッと草津」のような優良事例を広く共有することで、市全体の地域力の向上につなげていく。

### 健幸と介護、福祉全般についての市の見解

**議員** 健幸と介護は切り離せないと考えるが、橋川市長の見解を問う。

**市** 第5期草津市地域福祉計画が令和8年度から始まり、「人と人とのつながりで笑顔が輝くまち、いつまでも健幸で地域力のあるまち草津をめざして」を基本理念としている。また、高齢化の進展により、高齢者支援はますます重要になる。全ての福祉分野において、市社会福祉協議会をはじめとする関係機関等との連携をさらに強化する必要があり、健幸と介護、そして福祉全般の施策展開を図る。

#### その他の質問

- いきいき百歳体操
- 地域サロンのさらなる支援

## 西川 仁 日本共産党草津市議員団



### 学校や保育所等の給食費無償化

**議員** 3歳児から中学生まで給食費の無償化は歓迎する。私学助成施設や私立学校等に通学する児童・生徒も無償対象にすることを問う。

**市** 国の制度に基づく、給食を提供する学校設置者として、市立小・中学校の在籍児童生徒を無償化の対象としており、私立学校は学校設置者が判断するものとする。民間保育所等への給食費負担軽減は、子ども・子育て支援法に基づく施設型給付を受ける施設が対象。私学助成を受けている幼稚園は、県が経常費助成等を行う制度で運営されている。

### 矢橋帰帆島公園駐車場の無料継続を！

**議員** 帰帆島公園活性化方針で駐車場有料化が県において検討されている。誰もが気軽に安心して利用できる公園にするためにも無料の継続を県に求めよ。

**市** 有料化について、利用者や地域住民から広く意見を聞くよう申し入れてきた。県より「反対意見や利用者減少の不安があり、有料化に係る経費に対して相応の収益が見込めない」として、当面は有料化しないと伺っている。今後、再検討される場合には、利用者等の意見を聞き判断されるようお願いする。

#### その他の質問

- 保育所待機児の解消
- ごみの減量化
- 南草津駅整備
- 保育料無償化の拡大

## 西田 剛 草政会



### 本市の桜施策の継承と今後の展開

**議員** 本年は桜憲章が制定から20年を迎えるが、桜施策の評価と今後の展望、変化を問う。

**市** 桜憲章は、平成16年の政策提言を受け、平成18年に「桜」を象徴に「美しい、あたたかな、人の行き交うまち」をめざし制定。制定後は、市民と行政が一体で桜事業を推進。理念は不変であるが、桜の老木化による倒木リスクや病害虫、居住環境への影響など、維持管理の課題が顕在化。現状と課題を整理し、今後の方向性を検討する時期にある。

**議員** 桜憲章の意義を次世代へつなぐため、老木化の対策および戦略的管理のもと、桜施策を強化する展望を問う。

**市** 今後の取組として、市管理の桜は、適切な維持管理に加え、老木化した桜の剪定、伐採、植え替えを適宜実施する。一方で、地元管理の桜は、維持管理の担い手不足が課題。そのため、地元意見を伺いながら、長期的に持続可能な形で桜を守り引き継げるよう、協力体制を構築していく。

#### その他の質問

- ケアラーを社会で支えるために



### 協同労働の位置付け

**議員** 協同労働推進費における「協同労働」を本市はどう定義し、協働のまちづくりの中でどのように位置付けるのか。

**市** 協同労働は、同じ思いを持つ人が出資し、意見を出し合い、共に働きながら地域課題の解決を目指す仕組みである。本市では協働のまちづくりを進める有効な手法の一つとして位置付け、新たな地域づくりの展開につなげていくとともに、地域活動の活性化にもつなげていく。

### 初年度の進め方と目標

**議員** 令和8年度は協同労働をどのように普及し、学習会や団体立ち上げ支援を通じて何を指すのか。

**市** 市内14学区で学習会を開催し、まちづくり協議会や町内会など地域の関係者に協同労働の考え方を広く普及啓発する。あわせて、設立を検討する個人や団体への伴走支援を行い、初年度はまず1団体の立ち上げを目標とするとともに、地域の実情に応じた持続可能な活動モデルの構築を進めていく。

その他の質問

- ・無償活動と有償活動の整理
- ・担い手の掘り起こし
- ・対象業務の範囲



### 生理用品の公共設置

**議員** 生理用品を福祉施策にとどめず、公共インフラとして位置付け、公共施設・学校トイレへ常設する考えはあるか。

**市** 現時点で公共トイレへの常備は考えていないが、困窮等の女性への支援として「つながりサポート事業」での提供を継続する。学校については、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、市内全校でトイレへの常設を進める。

### 女性活躍を経済政策へ位置づけ

**議員** ジェンダーギャップの解消や女性が働き続けられる環境整備を、地域経済の持続性・人材確保戦略の一環としてどう位置づけているか。

**市** 草津市産業振興計画に「多様な人材の活躍促進」を位置づけており、誰もが活躍できることが経営基盤の強化につながると認識。商工会議所等の関係機関と連携し、女性人材のネットワーク形成など具体的な取組を検討する。



その他の質問

- ・アンコンシャス・バイアス<sup>③</sup>と公共設計
- ・男性の孤立予防と新たな交流機会の創出

# 議会を傍聴しませんか

令和8年6月定例会(予定)



日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
7	8 10:00~ 本会議開会	9	10	11	12	13
14	15	16	17 10:00~ 一般質問	18 10:00~ 一般質問	19 10:00~ 一般質問	20
21	22 9:30~ 総務 常任委員会	23 9:30~ 文教厚生 常任委員会	24 9:30~ 産業建設 常任委員会	25 9:30~ 予算 常任委員会	26	27
28	29 10:00~ 本会議閉会	30	7/1	2	3	4

日程は、都合により変更になる場合があります。日程の変更は、ホームページでお知らせします。

傍聴方法

- 本会議の受付 市役所 4階 議場傍聴席
  - ①傍聴者名簿に記入
  - ②傍聴資料を受け取り入場
- 各委員会の受付 市役所 3階 議会事務局受付
  - ①委員会傍聴受付簿に記入
  - ②各委員会室前にて傍聴資料を受け取り入場

インターネット中継視聴方法

- 本会議の様子はここから視聴できます。



会議録検索方法

- 会議録はここから検索・閲覧できます。



③アンコンシャス・バイアス

何かを見たり、聞いたり、感じたりしたときに、無意識に“こうだ”と思い込むこと。

# 桜守る心、20年 -草津市桜憲章制定記念-

本年3月には、  
草津市桜憲章が  
制定20年という  
大きな節目を  
迎えました。



▲令和8年2月定例会での  
唱和の様子

**草津市桜憲章**

わたくしたち草津市民は、美しい郷土を愛し、未来へ発展していくために、桜憲章を制定します。  
花びらが集まって桜の花となるように、多くの力を合わせて実践します。

一、桜を愛するようには、すべての自然と人、伝統を愛し、生きる喜びにあふれた、美しいまちをつくりまします。

一、桜を育てるようには、大きな慈しみをもって次の世代を育て、磨かれた心と体で、暖かなぬくもりのあるまちをつくりまします。

一、桜を創りだしたように、未来を創り、自由な発想で、人の行き交うまちをつくりまします。

愛し、育て、創りだす力を発揮するために、互いの違いを認め合い、尊重する豊かな心を保ちまします。  
そして、桜が咲き誇るまちがいつまでも続くように、全世界の平和を祈ります。

平成十八年三月一日制定

本憲章は、平成16年10月の議会からの政策提言を契機に、行政・市民・議会が一体となって制定された、全国で初めて「桜」を冠した市民憲章であり、大変意義深いものです。

この節目の年を契機に、憲章の精神を改めて胸に刻み、その理念を広く市民に啓発するため、議員発案として、令和8年2月定例会において、桜ピンバッジを着用し、草津市が一丸となって桜憲章の理念を推進し、未来へ継承していく決意を発信しました。

100年先も変わらず、草津の春が鮮やかな桜色に染まり、市民の笑顔が溢れるまちであり続けるよう、全力で取り組んでまいります。



▲着用した桜ピンバッジ

## 草津市議会ホームページ

<https://www.city.kusatsu.shiga.jp/shigikai/>



スマート  
フォン  
専用  
アプリ



マチイロ



SideBooks  
(ちいさ本棚)

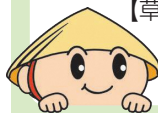


## ご意見・ご質問をお聞かせください

本号に記載している内容等について、市民の皆さまからのご意見・ご質問をお待ちしております。

いただいたご意見をもとに引き続き、より良い議会だよりの作成に努めていきます。

【草津市議会】〒525-8588 草津市草津3丁目13番30号  
TEL.077-561-2413 / FAX.077-561-2485  
Eメール gikai@city.kusatsu.lg.jp



## 広報広聴委員会

- 輝 勢 会 …………… 福田 茂雄
- 草 政 会 …………… 田中 香治
- みらいと維新の風 …………… 八木 良人
- 市民派クラブ …………… 土肥 浩資
- 公 明 党 …………… 西村 隆行
- 日本共産党草津市会議員団 …… 藤井三恵子

会派選出

## 編集後記

本号では、令和8年1月臨時会および2月定例会の内容をお伝えしています。

議会は、市民の皆さまの声を市政につなぐ大切な場です。今後も一つ一つの議論を大切にしながら、より良いまちづくりに取り組んでまいります。

引き続き、議会活動へのご理解とご関心をお寄せいただけますようお願いいたします。

草津市議会広報広聴委員一同